

異例尽くしの運動会…最後までありがとうございました

★1st&2nd 運動会★ご協力・応援ありがとうございました！

16日にできなかった種目と2度目の発表を、21日に改めて行うことになりました。6年生の実行委員に集まる時間と場所を設定すると、子供たちが和気あいあいと話し合いながら、「2nd 運動会」と命名し、会の進行の段取りを決めていました。本当に、この1か月で、頼もしくなった6年生に驚いています。急なことだったので、会の進行は大人が、と考えていましたが、子供たちは自分たちでやる心構えがしっかりとできていたことにうれしく思いました。16日以上に「自分たちでやるぞ!」という気持ちが育っていました。

●ミニ開会式(?)●



実行委員が仕切って始まりました。「間が空いてしまったけれど、もう一度盛り上げましょう!盛り上げるなら、やっぱり応援団長!」という実行委員からのフりに、戸惑いながら出てくる団長さん。予告なしの急な要求にも、期待以上の団結の言葉を披露していました。

●はしてて こえて かけっこ (2年生) ●



1年生が考えた障害物がいっぱいのコースを、華麗に、そして楽しそうに走り抜けました!

どのコースを走るかは運次第。どのコースになっても、真剣勝負!5年生が考えた種目は、これまでの運動会とは違い、運動の得意不得意に関係なく、全員にチャンスがある、ハラハラドキドキの種目でした。

●グッドラック!!いちじく走!!●



●運動会を支えた高学年●



実行委員、応援団、会場・用具、放送、消毒・誘導、決勝・得点に分担し、それぞれの係の仕事で、選手でありながら裏方としての役割も果たし、運動会を支え続けました。

●高学年の競技中は…●



5年生の競技中は6年生と3・4年生で、息のそろった応援を、6年生の競技中は、5年生が団長となって気合たっぷりの応援をしていました。実は前日、4年生には、6年生から「応援頼んだよ」というお話があったそうです。

●閉会式●

1位から3位まで、24点差の大接戦で、一の位、百の位、十の位の順でオープンした得点係の素晴らしい演出もあり、大盛り上がりの得点発表でした。

「団長の言葉」では、三者三様、自分たちの言葉で思いだけを語りました。

「ライバルがいたからこそ楽しかった」「5年生に任せた」

「みんなのおかげ」と、誰にも負けないくらいがんばった3人の、周りを思う言葉と、心のこもった所作に、本当に感動しました。友達と日々関わり、楽しいことやうれしいこと、時には理不尽な思いや、傷つけ合ってしまったことなど、様々な経験を共有する中で、子供たちの心は、これほどに立派に成長しているんだと、改めて気づかされました。

実行委員も、提案からしめくくりまで、本当によく頑張りました。ある実行委員の児童が「こんなに『ちゃんと運動会やりたい』と思ったのは初めて。」と言っていたそうです。自分たちで作ってきたからこそその気持ちなのだと思います。



6年生の言葉を聞き、姿を見た経験は、きっと1～5年生にとって、大きな財産となったはずで。ある応援団の5年生の児童の作文に、「来年は引っ張っていきたい。」という力強い言葉が書かれていました。今年の「自分たちでつくる運動会」を経験した1～5年生が、今後どう運動会を進化させてくれるか、楽しみです。

来年は、素敵な歴史を作ってくれた6年生を招待できるくらい、コロナが落ち着いていることを願うばかりです。

